

ほんがいっぱい よんでみよう!



ねんせい 3・4年生のための本 ほん

①『長くつ下のピッピ』

リンドグレン／作 おおつかゆうぞう やく いわなみしよてん 岩波書店《Fリ》

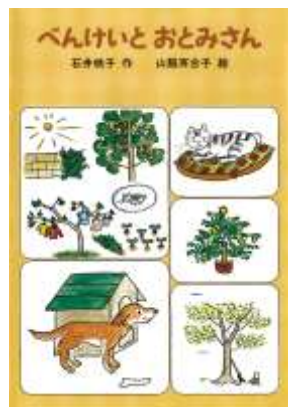
ピッピは世界一つよくてゆかいな女の子。学校に行かず、ひとりでごたごた荘にすんでいる。木のぼりがとくいで、牛ももちあげられる力もち。おまわりさんと鬼ごっこしてもまけやしない。ある日、ごたごた荘にどろぼうがやってきて…。



②『べんけいとおとみさん』

石井桃子／作 やまわき ゆりこ え 福音館書店《AFI》

かずちゃんとまりちゃんの家には、9歳のねこ・とみ子と、3歳の犬・べんけいがすんでいます。しっかり者のとみ子は「おとみさん」とよばれ、べんけいはやんちゃでうっかり者。そんな2人と2ひきのお正月、お月見、クリスマス…たのしい1年のお話です。



③『火のくつと風のサンダル』

ウルズラ・ウェルフェル／作 関楠生／訳
久米宏一／絵 童話館出版《Fベ》

ちびでふとっちょのチムは、いつもみんなにわらわれています。落ちこむチムをみたお父さんは、お誕生日にとくべつなおくりものをくれました。それはくつ屋のお父さんが作った赤いくつと、二人ででかける夏休みの大りょこうの計画でした。



④『魔女がやってきた!』

マーガレット・マーヒー／作 おさきあいこ やく 尾崎愛子／訳
はたこうしろう／絵 徳間書店《Fマ》

ある日、デイビッドのお母さんがカップケーキを焼いていると、そのにおいをかぎつけて、魔女がやってきました。ケーキ評論家のふりをして家に入ろうとした魔女に、デイビッドは「魔女の口には合わないよ」といって、ドアをびしゃりとしました。怒った魔女は…。



⑤『こねこのモモちゃん美容室』

なりゆきわかこ／作 トビルツ／絵
ポプラ社《Fナ》

みほは、古くてぼろぼろの「みつこ美容室」でいつもかみをカットしています。やっとおしゃれな美容室に行けた日の夜、みつこ美容室のねこのモモが、またきてほしいとおねがいにやってきました。みほが、もういかなことをモモにつたえると…。



⑥『みどりいろのつりがね』

オトフリート・プロイスラー／^{さく}作

ヘルベルト・ホルツィング／^え絵 ^{たけもと}武本佳奈^{か な え}絵／^{やく}訳
^{こうがくしゃ}好学社《Eホ》

^{むら}村びと^{つち}とイワンは、^{なか}土の中にみどりいろのつりがねがうまっているのをみつけた。そのかねの音色をきくと、だれもが^う生まれかわったようなきもちになる。ある日、つりがねの話が^ひごうまんなロシアの皇帝の耳にはいってしまい…。



⑦『ミツツボアリをもとめて』

^{いまよりみつひこ}今森光彦／^{ちよ}著 ^{かいせいしゃ}偕成社《38》

オーストラリアに^{むかし}昔から住む^すアボリジニの人たちにとって、ミツツボアリは^{だいす}大好きなおやつだ。何日も^{なんにち}旅をして^{たび}とりに行く。働きアリが^{あつ}集めてきた^{みつ}蜜を^{ようす}たくわえる^{げい}様子は^{じゅつひん}芸術品のようだという。いったいどんな^{すがた}姿をしているのだろう。

⑧『むかしむかしあるところに』

^{たけな}竹中^{あきこ}淑子／^{ぶん}文 ^{ねぎした}根岸貴子／^{ぶん}文 ^{ほりかわり}堀川理万子／^え絵
^{とくま}徳間書店《M》

どこかで^{きいた}きいたことのある「ももたろう」や「こぶとりじい」。ちょっとこわい「^く食わず女房」「^{ふる}古屋のもり」など日本の^{にほん}むかしばなしが13話入っています。タイトルが^き気になったお話を^{はなし}から^よ読んでみてください。



⑨『虫のからだ 4 あし』

^{しん}新開^{かいた}孝／^{しゃしん}写真・^{ぶん}文 ^{いわさき}岩崎書店《48》

^{むし}虫のからだのしくみを見てみよう。前^{まえ}あしでえものを^{うし}しっかりつかまえるオオカマキリ。後ろあしに^{かふん}花粉ブラシと^{かふん}花粉かごのあるセイヨウミツバチ。からだのしくみは^{むし}虫たちのくらしかたにもつながっています。



⑩『王さまと九人のきょうだい』

^{きみ}きみしま^{ひさこ}子／^{やく}訳 ^{あか}赤羽^{すえきち}末吉／^え絵 ^{いわな}岩波書店《M》

^{ちゅうごく}むかし中国に年よりの^{とし}ふうふが^す住んでいました。白いかみの^{しろ}老人にもらった^{ろうじん}九つぶの^{きゅう}薬をのむと、^く九人の子がうまれて…。

⑪『ピーナッツなんきんまめらっかせい』

^{こう}こうやす^{すむ}む／^{ぶん}文 ^{なか}中島^{睦子}睦子／^え絵
^{ふくいん}福音館書店《62》

ピーナッツって^{たべた}たべたことある？なんきんまめや^{らっかせい}は？じつは、3つともおなじまめなんだよ。じゃあ、どうやってできるかしって^{ほん}かな？この本をよんで、ものしりになろう！



⑫『ことばあそびうた』

^{たにかわ}谷川^{しゅんたろう}俊太郎／^し詩 ^せ瀬川^{やすお}康男／^え絵
^{ふくいん}福音館書店《91.1》

はなのののはな はなのななあに…

さあ、^{こえ}声に出してよんでみよう！^だきみはすらすらよめるかな？